

**2019 年度
植物病原微生物学
試験問題**



学籍番号	氏名
------	----

【1】 植物病原微生物に関連する表中の用語に関連が深い植物の病気を A～Jの中からそれぞれ1つ選び、枠内に記号で記入しなさい。各記号は1度しか使用できません。<30>

〈病気〉A イネばか苗病, B ハクサイ根こぶ病, C ハクサイ軟腐病, D ジャガイモシスト線虫病, E イネいもち病, F レタスビッグベイン病, G トマト萎凋病, H ナシ黒斑病, I キュウリモザイク病, J コムギうどんこ病

植物病原微生物関連用語	絶対寄生性	土壌伝染性	弱毒ウイルス(ウイルスワクチン)	オーキシン	ジベレリン
関連する病気の記号	J	G	I	B	A
植物病原微生物関連用語	宿主特異的毒素	メラニン化した付着器	菌による伝搬	細菌	孵化促進物質
関連する病気の記号	H	E	F	C	D

【2】 ナシ赤星病菌の生活環を説明しなさい(図を用いても良い)。さらに、生活環に基づいて、ナシ赤星病の防除ポイントを2つ以上説明しなさい。<25>

＜評価のポイント＞

生活環について、以下の点を評価しました

宿主交代(あるいは異種寄生)、ナシービャクシン(中間宿主)、絶対寄生性あるいは条件的腐生性、について書かれているか

胞子世代を正確に理解しているか、

核相について書かれているか

季節や宿主植物の状態について書かれているか

防除ポイントについて、以下の点が書かれているか評価しました

中間宿主であるビャクシンとナシの距離を取る

萌芽期などにナシに殺菌剤を処理する

この他、罹病葉の除去、などに着いて書かれている場合配慮しました。

【3】 講義科目「植物病原微生物学」の定期試験問題（100 点満点）において約 30 点分として妥当な大問を 1 つ（複数の小問の構成でも良い）作題し，解答例とともに示しなさい。ただし，上記【1】と【2】とは類似しないこと。 <30>

＜評価のポイント＞

30 点分の問題として十分な設問であるか、十分な解答例を書いているか？

設問や解答例に誤りが無いか

来年以降の授業の参考にさせていただきますので、授業で改善した方が良いと思われる点について、忌憚の無い意見を書いてください。何を書いても成績とは一切関係ありません。

2020.01.27